

福祉の **がさまっ** 社協

第203号

令和5年9月1日

〒501-6063

岐阜県羽島郡笠松町長池408-1

TEL (058) 387-5332

FAX (058) 387-5134

E-mail: kasafuku@ccn5.aitai.ne.jp

<https://userweb.alles.or.jp/kasafuku/>

ふ・く・しがいっぱい!夏休みボランティアスクール (詳細は2ページ)



デイサービスの利用者さんとたのしいお昼ごはん



寸劇を交えた認知症の学習

目次

- ◆夏休みボランティアスクール…………… 1
- ◆夏休み特集…………… 2
- ◆行事だより…………… 2・3
- ◆ボランティア情報…………… 4
- ◆地域包括支援センターだより…………… 5
- ◆情報の森…………… 6
- ◆ないす♡はあ〜と など…………… 7
- ◆赤い羽根共同募金運動のお知らせ など… 8

夏休み特集

夏休み!ボランティアスクールの開催

7月26日(水)夏休みボランティアスクールを開催し、小学生や保護者7人が参加しました。

午前中は、笠松中央公民館で車いす体験やリバーサイド笠松園職員の方にご協力いただき、加齢に伴う変化や認知症について学び、認知症Jr.サポーター6人が誕生しました。午後からは、高齢者介護施設グッデイすぎないに訪問し、施設紹介や福祉入浴機器などの体験、利用者さんとボール体操など楽しく交流しました。参加者からは「話していて何回かおなじことを聞かれたけどたのしかった」「利用者が過ごしやすいようにする工夫がしてあった」など感想をいただきました。地域の子どもたちと様々なふくしについて学ぶ貴重な時間となりました。



車いすで買えるかな?

学ん Day Park～子どもの学習支援事業～

7月22日(土)・8月12日(土)学ん Day Park～子どもの学習支援事業～「夏休み編」を福祉健康センターで開催し、町内の小学1年生から中学3年生までの延べ21人が参加しました。

参加した子どもたちは、工作や「夏の友」など夏休みの宿題に熱心に取り組んでいました。また、12日には(株)グローバス丸善さんに協賛いただき、ドローンの操作体験をして楽しみました。

この事業は生活困窮者自立支援法に基づいた岐阜県からの委託事業で、第2・4木曜日の定期開催編と併せて実施しています。

対象など詳細は、本会までお問い合わせください。



ドローンの軽快な動きにびっくり

行事だより

ふくし体験教室始まりました!

※ふくし体験教室は、小学5年生から中学3年生を対象に、7月～3月の期間にさまざまな福祉について学ぶ教室です

7月1日(土)に今年度のふくし体験教室(全8回)を開講し、小学5年生から中学1年生の8人が参加しました。第1回は「手ではなそう!～手とところで伝える～」というテーマで、町内に住む聴覚障がいのある杉山比奈子さんと、手話通訳の水谷保子さんにお越しいただき、耳が聞こえない方の生活について教えていただきました。また、手話で自己紹介をしたりジェスチャーゲームをし、様々なコミュニケーション方法があることを学びました。参加者からは「聞こえない人とも手話ができればコミュニケーションをとれることが分かったので家でも学びたいと思いました。」と嬉しい声が聞けました。

第2回は、8月1日(火)・2日(水)に「障がいについて学ぼう」をテーマに笠松町心身障害者小規模授産所で行いました。利用者との交流や作業体験を通して、障がいについてや施設の役割について理解を深めました。ふくし体験教室は今後も来年3月まで毎月いろいろなふくしをテーマに学んでいきます。



手話で自己紹介をしました



ペーパーバッグの作成を体験

ふれあい・いきいきサロン ボランティア研修会

7月11日(火)笠松中央公民館でふれあい・いきいきサロンボランティア研修会を開催し、サロンスタッフ15人が参加しました。

研修会ではサロンがコロナ禍で行ってきた感染対策、現在のサロンの状況報告と交流、レクリエーショングッズなどの紹介を行いました。

笠松町内にある「ふれあい・いきいきサロン」は100回目や10周年を迎えるサロンがいくつかあります。サロンスタッフからは「10年続けてきて、参加者の方から楽しかったなどの感想を聞くことができるようになった」「コロナ禍から再開してまだ日は浅いが、これからまた行事などをサロンで行っていきいたい」といったお話を聞くことができました。

サロンの参加者もスタッフの方も楽しく活動が行えるよう引き続きサポートしていきます。サロン活動に興味がある方や立ち上げてみたい方は本会までお問い合わせください。



各サロンの状況について情報交換を行いました



サロンに対する想いも伝えてもらいました

ボランティアグループKind活動報告

Kindは、ふくし体験教室を修了した小学生から社会人までのメンバーで構成されているボランティアグループです。

7月17日(月・祝)に笠松中央公民館で、メンバー14人が車いすスポーツ体験を行いました。

岐阜県障害者スポーツ協会より「障害者バドミントンクラブ岐阜らいちやまんず」の方々にお越しいただき、スポーツ用の車いすの操作方法やバドミントンのラケットの持ち方など、車いすバドミントンについて丁寧に教えていただきました。参加したメンバーからは「講師の方々の熱心な指導のおかげで、とても楽しく車いすバドミントンのことを学ぶことができました。車いすスポーツがもっと身近になり、始めやすく、続けやすいものになったらいいなと思いました。」との感想がありました。

また、夏休み期間中には、「こども・だれでも食堂なおちゃん」(上新町)のお手伝いをしました。夏休み中のなおちゃんはどの日も大盛況でした。メンバーは開催前にテーブルや椅子の準備をしたり、開催中には配膳などのお手伝いをしました。片付けを終えた後は、その日のメニューをみんなでいただきました。頑張った後のごはんは美味しさ倍増ですね。今回Kindでこども食堂のお手伝いに行くのは初めての経験でしたが、今後も今回の経験を活かして活動に取り組んでいきます。



サーブの特訓中



ボランティアさんと一緒に準備

福祉出前講座

7月19日(水)下羽栗小学校で視覚障がいについての講話と白杖・ガイドヘルプの体験を行いました。

まず、視覚障がい者の見え方について写真などで説明をした後に、アイマスクをして白杖を使いながら校舎内を移動しました。

またガイドヘルパーの体験も行い、目が見えない人に具体的に説明や道案内をすることの難しさも感じることができました。

子どもたちからは「アイマスクをしているときはどこを歩いているかわからなくて不安だったけど、ガイドヘルパーがいると安心できた」といった感想がありました。



靴はどうやって探すのかな



ボランティア情報

笠松町ボランティアセンター
☎387-5332 FAX387-5134
長池408-1 福祉健康センター内
8:30～17:15(土・日・祝祭日は休み)

災害ボランティアコーディネーター養成講座の開催!

7月16日(日)、23日(日)、30日(日)の全3回、笠松町福祉健康センターで災害ボランティアコーディネーター養成講座を開催し、22人が参加しました。

第1回は、「過去の災害から学び、災害に強い地域づくり」をテーマに清流の国ぎふ防災・減災センターコーディネーター岩井慶次氏にお越しいただき、激甚化する豪雨災害に備えた「逃げ時ワークショップ」を行い、浸水想定エリアでなくとも、想定外を含めた早めの避難の大切さについて、第2回は、羽島郡広域連合消防本部職員による「普通救命講習I」で心肺蘇生法やAEDの使い方について学びました。

最終回は、笠松町役場危機管理対策担当職員より町の防災体制、町防災士の会長 河合秀三氏より「地域防災を考える」をテーマにお話しいただくとともに、本会より大規模災害時、社会福祉協議会が設置・運営する「笠松町災害ボランティアセンター」について説明しました。

近年、東南海地震など大規模地震の危険性が県内でも叫ばれ、発生した場合は町においても甚大な被害の発生が想定されます。大規模災害時には被災された方が一日も早く生活の再建ができるよう、コーディネーターの方とともに災害ボランティアの受け入れなど、被災された方の困り事に寄り添っていきます。



クロスロードゲーム※に挑戦!

クロスロードゲーム※とは…
災害時に直面するさまざまな問題を「災害対応のシレンマ」としてカードゲーム化したものです。必ずしも正解があるとは限らない災害時の対応について自分の事として考えます。

例) 災害から数時間。避難所に300人が避難しています。現時点で確保できた食料は200食。これからの食料確保の見通しは今のところない。まず200食を配る?
○(配る) ×(配らない)



ひとり暮らし高齢者宅へ訪問活動を行っています!~ひとり暮らし高齢者安否確認事業~

夏季期間(7月から9月)の見守り・交流を目的に笠松ボランティア、松枝ボランティア、日赤奉仕団下羽栗分団の協力でひとり暮らし高齢者配食サービス希望者を対象に訪問活動を行っています。

夏季期間は食中毒予防のため配食サービスではありませんが、「夏のお楽しみ袋お届けします!」と各団体ともみなさんに喜んでもらえるよう届ける物を考え、ひとり暮らし高齢者宅へお届けしています。受け取られた方からは「暑い中届けてくれてありがとう!」などお礼の言葉をいただきました。今後も地域のために自分たちのできることを行っていきます。



いまからお届けしますね!

**ありがとう
ございます**

使用済み切手の収集活動にご協力いただき、ありがとうございます。

[6月15日~8月9日]

匿名 4件

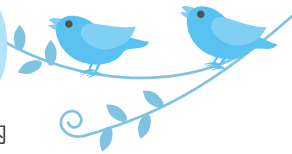
使用済み切手の収集について

使用済み切手の収集にご協力をお願いします。
ご協力いただいた使用済み切手は、換金し災害ボランティアセンターの備品の購入などに役立てます。
詳しくは本センターまでご連絡ください。



切手の周囲を消印が残るよう5mm残して切り取ってください

地域包括支援センターだより



笠松町地域包括支援センター ☎388-7133 FAX387-5134 長池408-1 福祉健康センター内

❁ 認知症Jr.サポーターが130人誕生しました! ❁

6月28日(水) 松枝小学校5年生、7月18日(火) 笠松小学校5年生を対象に「認知症サポーター養成講座」を開催し、松枝小学校92人、笠松小学校38人の計130人の「認知症Jr.サポーター」が誕生しました。

講座では、認知症の理解や対応について学び、自分は地域で何ができるのか考えました。講座修了後には認知症サポーターの証となる、認知症サポーターカードやオレンジリング、認知症サポーターバッジを配布しました。さらに、地域の方が手作りされたロバ隊長のオリジナルストラップも配布しました。

児童たちからは「認知症の人を見かけたら優しく接したい」などの感想をいただきました。

認知症サポーター養成講座は、企業や学校への出前講座も可能です。ご希望の際は本センターまでお問合せください。



ロバのマスコット、喜んで身につけています



認知症の方への接し方など学びました

❁ ふれあい喫茶のお知らせ ❁

ふれあい喫茶は、レクリエーションを楽しみながら、素敵なひと時を過ごしたり、介護等の相談も行える場です。笠松、松枝、下羽栗の3地域で毎月各1回、地域のサポーターさん達と協力しながら開催しています。

	福社会館 (笠松)	福祉健康センター (松枝)	総合会館 (下羽栗)
9月	8日(金)	12日(火)	11日(月)
	認知症予防ゲーム	ギター演奏による音楽療法	松波健康塾による転倒予防教室
10月	13日(金)	10日(火)	16日(月)
	マジックショー	ペーパークラフトお花作り	ことばあそびと脳トレ
(時間) 午前10時15分~11時15分 (参加費) 100円			

※レクリエーション内容は変更となる場合があります。



職員がふれあい・いきいきサロンへ出向き介護の相談にのります!!

9月から、笠松地域で開催している「ふれあい・いきいきサロン」へ介護や福祉の専門職が出向きます。いつものサロン同様、地域の方々やボランティアも参加しますので、ホッとできるひと時を過ごしていただくとともに、介護の相談や情報交換も行える場となります。

事前の参加申し込みは不要です。お気軽にご参加ください。

開催月	開催日	サロン名	開催場所	開催時間	参加費
9月	24日(日)	金池サロン	(株)ノーベル事務室(西金池町)	9時30分~11時30分	100円 (サロンの参加費として)
10月	21日(土)	善光寺サロン	善光寺(下新町)		
11月	18日(土)	きたきたサロン	福社会館(東陽町)		
2月	21日(水)	かさほサロン	笠松保育園(西宮町)	10時~11時45分	

情報の森

いろいろな情報の木が生えた、かさまつ社協事業の森へようこそ。
かさまつ町民の“エンジョイ”を応援してくれる情報をピックアップし、ご紹介します。
気になる木が、きっとあるはず。新鮮な驚きや発見に出会えるトクする情報満載です。
あなたも参加しませんか？



支え合いサポーター養成講座開催します

支え合いサポーターとは近年、希薄化しつつある地域のつながりを取り戻すために、地域の困り事を住民同士支え合い、助け合いながら活動をしていくサポーターです。

対象 笠松町在住・在勤の人 場所 福祉健康センター 定員 15人
日程 (全3回)



昨年度の養成講座

第1回	第2回	第3回
10月5日(木) 13時30分～15時35分	10月13日(金) 13時30分～15時15分	10月18日(水) 13時30分～15時10分
介護保険制度 障がい者福祉制度 生活支援(支え合い)活動	高齢者の特性・理解 認知症の方との関わり方 介護技術	事例から学ぶ生活支援活動 清潔保持と健康管理 修了式
申込 9月20日(水)までに本会まで事前にお申し込みください。		

※原則、初めて参加される方のみ参加申込を受け付けます。2回以上参加された方に修了証をお渡しします。なお修了者には今後笠松町内で自主的なボランティア団体として活動している「小さな手助け笠松」などを紹介します。

ボランティア講座(障がい編)

障がい者への興味・関心のある方を対象にボランティア講座を開催します。
授産所の事業や作業等に協力していただける方、ぜひご参加ください。

日時 10月18日(水)・20日(金) 午前9時～正午

場所 笠松町心身障害者小規模授産所

定員 各4人 参加費 無料

内容 障がいについての説明、ご家族との懇談、作業体験

申込 授産所(☎387-2469)までお電話でお申し込みください

※講座終了後、都合の良い日にボランティア活動へのご協力をお願いします。



カットクロスの作業中

災害義援金募集のお知らせ

岐阜県共同募金会笠松町分会では、災害義援金を受付しております。ご協力いただける方は、本会(長池408-1 福祉健康センター内)へお願いいたします。

お寄せいただく義援金は、各県において県、日本赤十字社、共同募金会等で構成する義援金配分委員会において配分が決定され、市町村を通じて被災者に配分されます。

令和5年台風第2号災害静岡県義援金

受付期間:令和5年9月8日まで

令和5年7月九州北部豪雨災害佐賀県義援金

受付期間:令和5年9月19日まで

令和5年5月能登地方地震災害義援金

受付期間:令和5年9月29日まで

和歌山県令和5年台風第2号災害義援金

受付期間:令和5年9月29日まで

大分県共募令和5年7月大分県豪雨災害義援金

受付期間:令和5年9月29日まで

2023年台風第2号による大雨災害義援金(茨城県)

受付期間:令和5年9月30日まで

令和5年台風第2号等大雨災害埼玉県義援金

受付期間:令和5年9月30日まで

秋田県大雨災害義援金

受付期間:令和5年10月31日まで

山口県令和5年6月30日からの大雨災害義援金

受付期間:令和5年12月29日まで

福岡県令和5年7月豪雨災害義援金

受付期間:令和6年3月29日まで

※笠松町福祉健康センターには、災害義援金箱も設置しております。

ないす♡はあ~と

笠松町心身障害者小規模授産所

☎387-2469 長池237

メール kasaju@ccn5.aitai.ne.jp

HP https://peraichi.com/landing_pages/view/ksj2012

ないす♡はあ~との会

笠松町心身障害者小規模授産所では、ペーパーバッグの作成や食品の袋詰、自動車部品の組立、野菜づくりなどの作業やアルミ缶の回収をしています。作業を通して社会生活力を身につけ、地域社会の一員として自覚を持ち、より主体的な社会参加を目指しています。

「ないす♡はあ~との会」は、授産所の様子をパネルでわかりやすく説明し、地域の方との交流を深めるために毎年行っています。今年は当日アルミ缶(10缶以上)を持参いただいた方に、ポップコーンをお渡しします。ぜひ、アルミ缶を集めて、ご参加ください。

日時 11月18日(土)9時~正午

雨天決行

場所 笠松町心身障害者小規模授産所

内容 授産所の紹介パネルの展示

アルミ缶の回収

利用者によるマジックショー

里芋の販売

ポップコーンの販売



昨年のマジックショーの様子

ぜひアルミ缶を持って、授産所へお越しください。

アルミ缶は水洗いをし、潰さずにお持ちください。また、スチール缶やペットボトルが混入しないようにご協力をお願いします。

令和5年度 社会福祉協議会費納入状況報告 ご協力ありがとうございます

皆さまからご協力いただきました会費は、「だれもが安心して暮らせる福祉のまちづくり」を目指し、様々な事業・運営に使われています。(令和5年8月9日現在)

	加入数	口数	金額(円)
一般会費(1口500円)	5,437世帯	5,451.72	2,725,860
法人会費(1口2,000円)	206社	255	510,000
賛助会費(1口1,000円)	220人	240.5	240,500
合計	-	-	3,476,360

あたたかい善意のこころ

皆さまよりお寄せいただきました「あたたかい善意のこころ」は、地域福祉事業に役立てさせていただきます。(順不同・敬称略)(6月15日~8月9日)

ピアゴ笠松店	金 68,117円	旧元気に暮らし隊	金 3,270円
サンセキ親睦会	金 200,000円	匿名	金 14,000円
匿名	金 3,000円	匿名	お米 10Kg
匿名	緑茶、レトルトカレー等		

共同募金会笠松町分会からのお知らせ



10月1日から赤い羽根共同募金運動がはじまります。共同募金は高齢者、障がい者、子どもたちなどを支援するさまざまな福祉活動や災害時の支援に役立てられます。次の日程で街頭募金活動を行いますので、皆さまのご協力をお願いします。

10月1日(日) 15時00分～16時00分	ピアゴ笠松店(米野)	今年ヨシヅヤ笠松店でも行います!!
10月7日(土) 10時30分～11時30分	トミダヤ笠松店(長池)	
10月7日(土) 14時30分～15時30分	ヨシヅヤ笠松店(如月町)	
10月22日(日) 10時00分～16時00分	リバーサイドカーニバル(会場:笠松みなと公園) (荒天の場合はイベント自体が中止となります)	
10月27日(金) 10時00分～正午	笠松競馬場 正門前(若葉町)	

お断り

感染症拡大防止のため、今後本紙掲載の行事や事業が延期・中止となる場合があります。事前に申し込みいただいた方には、本会よりご連絡いたします。

施設サービスのご案内



- デイサービス 入浴、食事、レクリエーション等充実した楽しい一日をご提供します。
- グループホーム 認知症の方の「もう一つの家」として24時間体制でお世話させていただきます。
- 予防リハビリ 体を動かし、頭を働かせ身体の機能回復を図ります。
- 居宅介護支援事業所 介護に関してのご相談を専門スタッフが受け付け致します。
- 小規模多機能 デイサービス・泊まり・訪問介護の組み合わせにより24時間サポートをします。

入居受付中

高齢者介護施設

〒501-6047 岐阜県羽島郡笠松町二見町15-1 笠松駅前 TEL.058-387-7101




めざせ！
生涯自立

無料体験
してみてください!

90分～
約650円/回～

体操教室

住み慣れた自宅での生活を続けれる体力がつきます！
体づくりをして、庭の手入れ、旅行など、好きな事を楽しみましょう！

利用の
メリット

- 家まで送迎がある！
- 仲間がいるから、楽しく続けられる！
- 体力がつくと元気になる・明るくなる・楽しみができる！
- 運動した後、買い物に行ける！ など

動けるうちに 介護を必要としない
体づくりを始めましょう！

★買い物サポート 実施中！

アクティブトレーニングセンター

058-387-0054

お気軽にお問い合わせください

【受付時間】 9:00～17:00



笠松町 介護予防・日常生活支援総合事業 指定事業者

URL : <https://active-training.center/>



★財源確保のため広告を掲載しています。広告の内容に関する問い合わせは直接広告主へお願いします。

また、広告掲載を希望される方は、本会(☎387-5332)までお問い合わせください